



学校だより

平成30年10月 1日 (月)

第777号

さいたま市立日進小学校

TEL: 663-6942

笑顔の秋

校長 飯島 政範

朝夕の涼しさが、秋の訪れを感じさせてくれます。

先日の運動会は、天気に悩まされましたが、多くの保護者・地域の方々に応援をしていただき大成功のうちに終了することができました。前日は雨のため準備ができませんでしたでしたが、当日は早朝から席取りのために来校していた多くのお父さん方から「何か準備を手伝いましょうか!」と声をかけていただいたり、お手紙でお知らせして集まっていたいただいたお父さん達と一緒に準備をしたりして、無事に運動会を迎えることができました。ご協力に心から感謝申し上げます。

さて、運動会では、どの学年の演技からも子どもたちの一生懸命さが伝わってきました。演技が終わる度に保護者・地域の方々からいただいた大きな拍手は、この日まで頑張ってきた子どもたちにとって何よりもうれしかったことでしょう。最後まで盛り上がり、子どもたちの満足感にあふれた表情がとても印象的でした。また、その笑顔から、一人ひとりが十分にやったという満足感や達成感を感じているに違いないと思いました。

人が笑顔になるときは、楽しいことやうれしいことがあったとき、仲間と仲よくできたり褒められたりしたとき、仕事や学習・運動などの達成感や成就感を覚えたとき、願いが叶ったとき、相手に親しみを感じたときなど様々な場面を挙げることができます。その奥にある心を見ると、笑顔は相手を思いやる心、相手を理解しようとする心、相手を尊重する心、そして充実感などが基盤になって生まれるものだと言えます。

子どもは、お家の方や近所の方、先生などから微笑まれただけでもうれしそうな表情をします。ましてや何か一生懸命に頑張ったときなどに微笑まれると本当にうれしそうな笑顔を見せてくれます。悲しいことやつらいことに出会っても、周りの人の笑顔にほっとし、癒され、また頑張ることができます。それはきっと、笑顔の奥にあるそのような心を感じ取っているからだと思います。笑顔は、言葉以上に子どもを励まし、意欲的にし、豊かな心を育てる大きな力を持っているものと信じています。

この秋、本校では読書週間の取組や修学旅行、校外学習など様々な体験的な学習を計画しています。それらを通して子どもたちからさわやかな笑顔をたくさん見られるようにしたいと思います。ご支援とご協力をお願い致します。